



PSA-system

- return on the investment is more than 30 percent -

【著作権及び免責事項】

○著作権について

『PSA-system、及び、本書』（以下、本著作物という。）は、著作権法に保護されている著作物です。下記の点にご注意いただきご利用下さい。

本著作物の著作権は作成者に属します。著作権者の許可なく、本著作物の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

本著作物の開封をもってこれに同意したものとみなします。

○免責事項について

本著作物でご紹介する内容は、個人の運用による分析の結果、方法論化、数値化されたものであり、あなたの利益を保証するものではなく、投資および購入の判断に関しての助言を行うものではありません。

また、本著作物に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

本著作物の作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

本著作物を利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

本著作物の開封をもってこれに同意したものとみなします。

○サポートについて

kawase@kawase-kakarichou.com へお願いします。

【目次】

1、はじめに	5
2、どの通貨ペアにセットするか?	6
2-1、2016 年初旬に 59,800 円で販売した『OilRizer』	6
2-2、他の通貨ペアだったらどうなるのか?	8
2-3、もう一度、原油チャートを見てみましょう	10
2-4、『PSA-system』の対象通貨ペア	11
2-5、対象通貨ペアの歴史	12
3、底値圏にいるとはいえ、ただ買えば良い訳でもない	13
4、エントリー	14
4-1、分割エントリー	14
4-2、分割幅を調整できる	15
4-3、ただ買うだけではない	16
4-4、第 1 ポジションの注意	17
5、決済について	18
6、シミュレーション	19
6-1、現在 8.5 円 → 一時的に 6.5 円まで下落 → 8.5 円まで回復	19
6-2、現在 8.5 円 → 一時的に 4.5 円まで下落 → 6.5 円まで戻し	20
6-3、現在 8.5 円 → ZARJPY が上がっていった場合	21
6-4、現在 8.5 円 → ほとんど相場値動きが出なかった場合	22
7、パラメータ	24
8、バックテスト	27
8-1、1,000 ドルスタート（10 万円資金相当）	28
8-2、1,000 ドルスタート（10 万円資金相当）	29
8-3、1,000 ドルスタート（10 万円資金相当）	30
8-4、3,000 ドルスタート（30 万円資金相当）	31
8-5、3,000 ドルスタート（30 万円資金相当）	32
8-6、3,000 ドルスタート（30 万円資金相当）	33
8-7、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）	34
8-8、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）	35
8-9、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）	36
8-10、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）	37
8-11、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）	38
9、フォワード	39
10、運用推奨会社	40

1 1、リスクについて	41
1 1－1、カントリーリスク.....	41
1 1－2、デフォルトリスク.....	42
1 1－3、外貨準備高.....	44
1 2、Q&A.....	46

1、はじめに

本書では、『PSA-system』について解説します。冒頭から申し上げますが、この EA はかなり特殊な設計で、他には類を見ない EA になっています。

具体的には、この EA は売りポジションを一切持ちません。そして、買いポジションを持ったら、そのポジションを数年に渡って長期保有します。買って→決済、売って→決済などの、売買の繰り返しをせず、一度持った買いポジションをひたすら長期に渡って保有するのです。スイングより長い、「ポジショントレード」という考え方で長期狙いのポジションを仕込み、そして、買いポジションの含み益をどんどん膨らましていく事を目的にしています。

また、「ダウンロードした EA をそのままセットして完了」というような EA ではありません。資金やナンピン戦略を事前に決め、それに応じたパラメータを個人個人でセットする必要があります。具体的なパラメータ例については、8章で解説しますので参考にされて下さい。

このように、『PSA-system』は普通の EA とは根本が異なりますので、予備知識無しでの利用はお勧めしません。以下の項目を理解しないと恐らく誤算を招いてしまいます。

- この EA の目的と狙いは何か？
- この EA の正しい使い方は？
- この EA には、どのようなリスクがあるのか？

この部分について本書で解説しますので、EA の狙いを理解した上で、ご利用いただきたいと思います。

無料 EA とは言え、「リターン」>「リスク」で収益を上げる事が出来る仕組みになっています。『PSA-system』が、あなたのお役に立てば幸いです。

2、どの通貨ペアにセットするか？

まず始めに、『PSA-system』をセットする通貨ペアについて解説します。「どの通貨ペアでも良いんじゃないか？」と思うかもしれませんが、狙うべき通貨ペアは明確に決まっています。

2-1、2016 年初旬に 59,800 円で販売した『OilRizer』

『PSA-system』の話を進めていく前に、その親戚である『OilRizer』について解説をします。すでに販売は停止しているのですが、私のメルマガ限定で 2016 年初旬に販売した『原油買い』の EA です。

以下、FXDD 社の原油チャート（OILUSD）です。



上のチャートのオレンジ丸のあたりが、『OilRizer』を販売した 2016 年 1 月あたりです。チャート全体を見てもらうと分かるのですが、一時的に 107 ドルをつけていた OILUSD が、かなりの底値圏に来ていることが分かります。

ここで【EA の狙い】を言いますが、『OilRizer』の目的は、「チャートの底値圏にいる割安通貨（先物）を買って値上がりによる差益を得ること」です。もう一度、原油チャート（OILUSD）を示しますが、2016 年 1 月に 35 ドルで仕掛けた買いポジションについて、55 ドルくらいで決済する事が出来ました。



35 ドルで持った買いポジションは途中で決済しません。徹底的に長期保有してレートが上がのを待ちます。一時的に含み損になる事もありましたが、結果として、危なげなく含み益を膨らますことが出来ました。

このように『OilRizer』は、長期保有の買いポジションを仕掛けるのが目的の EA になります。そして、『OilRizer』の別通貨バージョンとして開発したのが、この度の無料 EA：『PSA-system』です。

2-2、他の通貨ペアだったらどうなるのか？

「割安通貨の長期買いポジションを仕込む事が目的なら、通貨ペアは何でもよいのでは？」と思うかもしれませんが、そうはいきません。例えば以下は、現在のドル円チャートです。



現在レートは約 115 円です。ここから買いを仕掛けても良いのですが、リーマンショック後につけたドル円安値＝75 円台です。仮に、ここから再び 75 円まで下げた場合、-4,000pips (-40 円) の含み損状態になってしまいます。

また、75 円より下がらない根拠は何処にもありません。

仮に 50 円くらいまで下がってしまったら -6,500pips (-65 円) の含み損になってしまいますし、ドル円 30 円くらいまで下がってしまったら、-8,500pips (-85 円) の含み損になります。

では、「逆に売ったら良いのではないか？」と思うかもしれません。

しかし、相場の天井も誰にも分かりません。事実、ドル円＝360 円だった時代もありますし、売りポジションを持った状態でドル円が上がってしまった場合は、115 円→360 円で、-24,500pips (-245 円) の含み損状態になってしまいます（そこまでの超円安にはならないでしょうが・・・）。

このように、相場の天井や底が現実的に底無し状態ですと、長期保有狙いのポジションやそれに対してナンピンポジションを持ったとしても、相場がどちらに動くか分からず博打状態になってしまうのです。

2-3、もう一度、原油チャートを見てみましょう

もう一度、原油チャートを見てみます。



2016年1月時点で、OILUSD=35ドルくらいです。そして、当時の立ち位置に立った時、35ドルのOILUSDは、上がるか下がるか分かりません。

しかし一つ言えるのは、「下がったとしても、底が見えている」という事です。

35ドルで持った買いポジションが例え10ドルになったとしても、-2,500pipsの含み損です。0.01ロットのポジションでしたら、たった2万5千円の含み損です。「本当の底値」であるOILUSD=0ドルになったとしても、-3,500pipsの含み損で3万5千円の含み損です。それ以上、含み損が膨らむことはありません。

このコンセプトのEAは、ゼロという底値が見えている中での買いポジションを仕込む事を目的としています。相場の底=ゼロが見えているので、リスクが限定された状態で長期買いポジションを仕込むことが出来るのです。

2-4、『PSA-system』の対象通貨ペア

しかし、この1年間で原油レートが上がってきてしまい、本書を書いている時点ではOILUSD=54ドルくらいになっています。『OilRizer』販売時点ではとても良いタイミングで原油の長期買いポジションを仕込みましたが、これから、OILUSD を買うのは得策とは言えません。底値のゼロが見えているとは言え、相場の底=ゼロまで5,400pips も離れているからです。

では、2017年7月現在、『どの通貨ペアの買いを仕込めば良いか?』ですが、以下の通貨ペアです。



ZARJPY (南アフリカランド/円) です。

2-5、対象通貨ペアの歴史

ZARJPY（南アフリカランド/円）は、現在レートで約 8.5 円ですが、1990 年には ZARJPY =50 円を超えていました。



ZARJPY は、底値を探りながらずっと下落を続け、最近、ZARJPY=8.5 円くらいに落ち着いています。1990 年から見れば、実に 86%ほどの下落率となりますが、ゼロより下の数字は現実的にありません。現在の ZARJPY は極めて「0 円に極めて近い底値圏」にあり、買いを仕込むには低リスク状態にあるのです。何故なら、相場はゼロより下がらないからです。

『PSA-system』は、相場が底値圏にある ZARJPY について、長期買いポジションとナンピン買いを仕込んでいく EA です。

仮に ZARJPY が、8.5 円→1.0 円まで下がったとしても、たった 750pips の含み損です。0.01 ロットのポジションであれば、7,500 円のマイナスにしかありません。相場の底=ゼロなので、ZARJPY は、リスクを抑えながら買いポジションを仕込むことが可能になります。

3、底値圏にいるとはいえ、ただ買えば良い訳でもない

以下、もう一度 ZARJPY のチャートを示しますが、底値が決まっているからと言って、今日この時点で、限界いっぱいまでのポジションを持つのは得策とは言えません。



何故なら、これから ZARJPY が下がるかもしれないからです。これからもっと ZARJPY が下がれば、より安く ZARJPY を買えることになります。投資家であれば、「少しでも下がったポイント」での買いポジションを狙いたいものです。

しかし、この先の相場がどうなるか分かりません。下がるかもしれないですし、下がらないかもしれません。仮に下がれば安いポイントで買える事になりますが、ZARJPY の買いを入れるにしても、いつ買いを入れれば良いのか分かりません。

ですので、裁量トレードはとても難しいのです。

4、エントリー

4-1、分割エントリー

私たちは自動売買投資家です。難しい買いエントリーはEAに任せてしましましょう。この先、相場がどのように動いていくか分かりませんが、予めルールを決めておき、少しずつポジションを持たせていきます。

EAに相場を監視させて、自動で小刻みに沢山のエントリーをさせるのです。

【小刻みに買いポジションを仕込んでいる様子】



『PSA-system』をセットすると、相場が下がるたびに、間をあけてポジションを持ていきます。1ポジションのみに依存せず、リスクを分散する形で、多段でポジションを持ていくのが、『PSA-system』の特徴です。

相場が下がれば、それに応じてポジションを持ちますので、要はナンピンの考え方です。

「ナンピンは暴落リスクがある」と言われる事が多いですが、ZARJPYは相場の底が近いので、ナンピン買いを仕込んでいくにしても、リスクを限定しながら買いポジションを仕込んでいく事が可能です。一般的なナンピンEAは『破綻リスクがある』と言われていますが、『PSA-system』は、相場の底であるゼロに近いので、破綻リスクが低い状態で投資を行う事が出来るのです。

4-2、分割幅を調整できる

『PSA-system』のエントリーロジックは簡単です。相場が下がったら等間隔でポジションを持っています。基本的な考え方は以下です。

8.5 円で第1 ポジション

8.0 円で第2 ポジション

7.5 円で第3 ポジション

7.0 円で第4 ポジション

EAのパラメータに「InterbalPips」というのがありますが、50 と入力すると 50pips ごとにエントリーを仕掛けにいきます。30 と入力すれば、30pips 間隔になります。

当然ですが、注文間隔を狭くするとポジションが沢山たまりますのでリスクが高まり、注文間隔を広くするとリスクが小さくなります。資金に応じて注文間隔を調整するのが良いでしょう。

「InterbalPips」などのパラメータは、バックテストで判断する必要があります。8章のバックテスト例も参考にしてください。

なお、この EA は「1 時間ごと」稼働です。例えば第1 ポジションを 8.532 円で持ったとして、次のポジションは 50pips ピッタリの 8.032 で持つ訳ではありません。1 時間ごとにレートをチェックし、「50pips 以上下がっているのを確認したら」エントリーを行いますので、1 時間の間に ZARJPY が急落すれば、第2 ポジションが 7.857 円になる可能性もあれば、7.504 円になる可能性もあります。

4-3、ただ買うだけではない

多段で沢山のポジションを持っていくのが『PSA-system』の特徴ですが、ポジションのロットは固定ではなく、変動していきます（固定ロット設定も可能）。



固定ロットでの運用も可能ですが、せっかく底値が近いのでマーチンモードでの運用ができます。

ロットの増やし方は色々なパターンを準備していますので、バックテストを行いながら適宜決定して下さい。基本的には、底値のゼロに近づけば近づくほどロットを大きくしていく考え方にしています。マーチンの考え方を取り入れれば、少しの戻りで大きな利益にする事が可能になるためです。

※過去、ZARJPY の急落後に半値程度の戻しをつけなかった事はありません。「高スワップ通貨だから」とも言えるでしょう。なんだかんだと言って、南アフリカランドの買いを狙っている人は多いです。

通常の相場でしたら、マーチンの考え方は危険が伴いますが、今回の ZARJPY は相場の底であるゼロに近いので、適宜にロットマネージメントをしても有効と考えます。

4-4、第1ポジションの注意

EA をセットすると、すぐに第1ポジションが入る訳ではありません。第1ポジションのみ、「過去 120 本の最安値を下回ったら買う」という隠れ条件がありますので注意して下さい。そのため、EA をセットしてもなかなかエントリーが入らない場合があります。

出来るだけ底値を拾うために入れたロジックとなりますので、EA セット後は気長にお待ち下さい。

※以下、水色の最安値ラインを割ったので、第1ポジションが入っている様子



5、決済について

『PSA-system』には決済機能がありません。買いポジションの長期保有を目的としているためです。含み益がのってきて、「投資終了」を感じた場合に手動でポジションを決済するようにして下さい。

EA の運用をスタートさせ、ナンピンしながらポジションを持っていき、「1年以上経過後に全てのポジションを丸ごと決済する」というようなイメージです。

その間、一切の決済を行わず、「スワップの積み増し」と「レート上昇（為替差益）」を狙います。

6、シミュレーション

以下、複数のシチュエーションを考えてみます。

6-1、現在 8.5 円 → 一時的に 6.5 円まで下落 → 8.5 円まで回復

現在、ZARJPY=8.5 円ですが、再び 6.5 円付近まで下落し、そして、8.5 円まで戻ってきたとしましょう。

その間、何もしていなければ、ZARJPY が下がって→戻ってただけですが、『PSA-system』をセットしていた場合、底値圏で持ったポジションが大きくプラスになっているので、ほったらかしで、いつの間にか利益が出ている状態です。

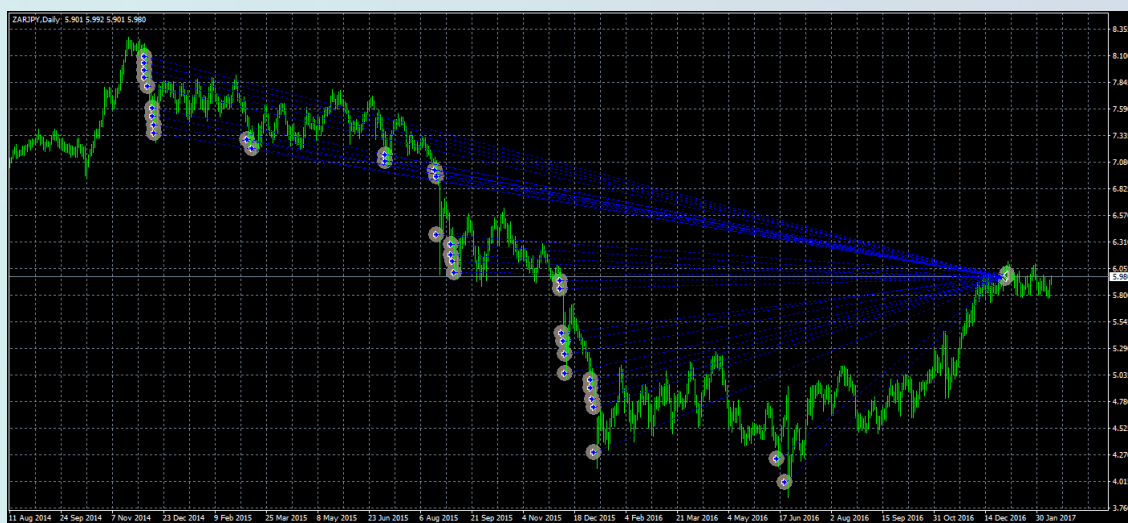
8.5 円で持った買いポジションは 8.5 円で決済されて±ゼロ。しかし、6.5 円付近で持った買いポジションは大きくプラスなので、収益としてはトータルプラスになります。



6-2、現在 8.5 円 → 一時的に 4.5 円まで下落 → 6.5 円まで戻し

現在、ZARJPY=8.5 円ですが、想像を下落超える相場が訪れて、ZARJPY=4.5 円まで下がってしまったとしましょう。過去の歴史にも無いレートです。

そして、そこから相場は上がってきたのですが、半値程度の 6.5 円までしか戻らなかったとします。



後にバックテストデータをご覧くださいますが、この場合でも、口座残高としてはトータルプラスになります。何故なら、底値圏（4.5 円付近）で持ったポジションのロットが大きく、高値圏（8.5 円付近）で持った低ロットポジションの含み損を打ち消してくれるためです。

底値圏での保有ポジションは、ゼロが近いために含み損リスクの低い状態でロットを高めてポジションを仕掛けることが出来ます。ですので、このような不利な状況でもトータルプラスに持っていく事が可能になります。

6-3、現在 8.5 円 → ZARJPY が上がっていった場合

EA パラメータを「InterbalPips=50」とした状態で、最初のポジションを 8.5 円で持ったとしましょう。その場合、次にエントリーが入るのは 50pips 下がった 8.0 円以下になった時です。



仮に、第1 買いポジションを持った状態で、一度のナンピン買いも入らないまま相場が上がっていけば、残念ながら、追加ポジションはありません。ポジション1 個だけで、危なげなくプラス収益を得ることができます。

6-4、現在 8.5 円 → ほとんど相場値動きが出なかった場合

過去の歴史を鑑みますと ZARJPY はかなりの底値圏にいます。今後、買いと売りが拮抗し、1～2 ポジション持っただけで、ほとんど相場が動かない事もあるかもしれません。



このようにレートが動かない場合は、為替差益を得ることが出来ません。こうなってしまうと、面白みの無い投資となってしまいうでしょう。

しかし、このような状況でも「稼ぎのポイント」が存在します。それは、「南アフリカランド円は、高金利通貨である」という事です。

ご存知の通り、南アフリカランド円は買いポジションを持っているだけで、「スワップポイント」を貰うことが出来ます。

例えば以下は、『FXトレードフィナンシャル』からの抜粋です。2017年7月14日時点、ZARJPYを10万通貨保有していると、1日あたり114円が貰えます。

スワップポイント更新時刻：2017年07月14日 07:10

1,000通貨コース		10,000通貨コース					
通貨ペア	BID (売値)	ASK (買値)	スプレッド	安値	高値	売スワップ (円)	買スワップ (円)
 南アフリカランド/ 円 ZARJPY	8.562	8.612	5.0~10.0銭	8.512	8.586	-194	114

10万通貨は少し大きすぎますが、例えば0.1ロット(1万通貨)であっても、1日あたり11.4円がスワップポイントとして貰える計算です。仮に、ポジションを365日間保有していたとすれば、4,161円のプラスです。

⇒ [FXトレードフィナンシャルの口座開設](#)

ZARJPYは高金利通貨のため、買いポジションを保有しているだけで、スワップポイントによる利益が積みまれていきます。最悪、例え相場が動かなかったとしても、積み重なるスワップポイントがあります。

なお、スプレッドはそこまで気にする必要はありません。何度も「買い→売り」を繰り返すようなEAではなく、エントリーする回数は少ないためです。

スワップ利益も享受しながら、長期で利益を狙っていきましょう。

7、パラメータ

MagicNumber（初期=2328117）・・・EA のマジックナンバー

EA のマジックナンバーです。

他 EA 等のマジックナンバーと重複しないよう、適宜設定下さい。

Buy_Comment（初期=PSA-Buying_system-Buy）・・・買いポジションのコメント

メタトレーダーの売買履歴欄に表示させるコメント内容を自由に変更できます。

InterbalPips（初期=50）・・・ナンピン間隔（pips）

ナンピンポジションの間隔を pips で入力します。現在持っているポジションに対して、ここで指定する pips の分だけ相場が下がっていれば、その次の始値でエントリーします。

例えば、今持っている最安値ポジションが 8.00 円だった場合、50pips 下の 7.50 円以下まで相場が下がっていなければ、次のエントリーは入りません。

尚、1 時間ごとにしかエントリー判断をしませんので、必ずしも 50pips ごとピッタリにエントリーしません。

この数値を大きくすると、広い間隔でポジションを持つようになっていきますので、よりリスクを減らすことができます。

Martin_mode（初期=0）・・・マーチンモードの選択

「1」～「11」にすると、ポジション数に応じてロットを増やしていきます。入力する数字に応じてロットの増え方が変わります。ポジション数に応じたロットの増え方については、次ページを参照下さい。「0」にすると、ずっと Base_Lots でポジションを持ちます。

Base_Lots（初期=0.01）・・・第1ポジションのロット

第1ポジションのロットを入力します。Martin_mode=0 の場合は、何段目のポジションであっても Base_Lots でエントリーします。

Max_Lots（初期=10.0）・・・最大ロット

Martin_mode を1以上に選択すると、ポジション数に応じてロットが増えていきますが、際限なくロットが増えていかないように規制します。「10.0」と入力すれば、ロットは10.0以上になりません。

【Martin_mode の説明】

0…「Base_Lots」で固定

1…「Base_Lots」ずつロットを引き上げる

2…2ポジションにつき一回、「Base_Lots」ずつロットを引き上げる

3…2ポジションにつき一回、倍々でロットを引き上げる

4…3ポジションにつき一回、「Base_Lots」ずつロットを引き上げる

5…3ポジションにつき一回、倍々でロットを引き上げる

6…10 ポジションまでは固定。

以降「Base_Lots」ずつロットを引き上げる

7…10 ポジションまでは固定。

以降、2ポジションにつき一回、倍々でロットを引き上げる

8…10 ポジションまでは固定。

以降、倍々でロットを引き上げる

9…5 ポジションまでは固定。

以降「Base_Lots」ずつロットを引き上げる

10…5 ポジションまでは固定。

以降、2ポジションにつき一回、倍々でロットを引き上げる

11…5 ポジションまでは固定。

以降、倍々でロットを引き上げる

【Base_Lots = 0.01 の場合】

選択No.	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 ポジ目	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
2 ポジ目	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
3 ポジ目	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
4 ポジ目	0.01	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
5 ポジ目	0.01	0.05	0.03	0.04	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
6 ポジ目	0.01	0.06	0.03	0.04	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02
7 ポジ目	0.01	0.07	0.04	0.08	0.03	0.04	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	0.04
8 ポジ目	0.01	0.08	0.04	0.08	0.03	0.04	0.01	0.01	0.01	0.04	0.04	0.08
9 ポジ目	0.01	0.09	0.05	0.16	0.03	0.04	0.01	0.01	0.01	0.05	0.04	0.16
10 ポジ目	0.01	0.10	0.05	0.16	0.04	0.08	0.01	0.01	0.01	0.06	0.08	0.32
11 ポジ目	0.01	0.11	0.06	0.32	0.04	0.08	0.02	0.02	0.02	0.07	0.08	0.64
12 ポジ目	0.01	0.12	0.06	0.32	0.04	0.08	0.03	0.02	0.04	0.08	0.16	1.28
13 ポジ目	0.01	0.13	0.07	0.64	0.05	0.16	0.04	0.04	0.08	0.09	0.16	2.56
14 ポジ目	0.01	0.14	0.07	0.64	0.05	0.16	0.05	0.04	0.16	0.10	0.32	5.12
15 ポジ目	0.01	0.15	0.08	1.28	0.05	0.16	0.06	0.08	0.32	0.11	0.32	10.00

【Base_Lots = 0.03 の場合】

選択No.	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 ポジ目	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
2 ポジ目	0.03	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
3 ポジ目	0.03	0.09	0.06	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
4 ポジ目	0.03	0.12	0.06	0.06	0.06	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
5 ポジ目	0.03	0.15	0.09	0.12	0.06	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
6 ポジ目	0.03	0.18	0.09	0.12	0.06	0.06	0.03	0.03	0.03	0.06	0.06	0.06
7 ポジ目	0.03	0.21	0.12	0.24	0.09	0.12	0.03	0.03	0.03	0.09	0.06	0.12
8 ポジ目	0.03	0.24	0.12	0.24	0.09	0.12	0.03	0.03	0.03	0.12	0.12	0.24
9 ポジ目	0.03	0.27	0.15	0.48	0.09	0.12	0.03	0.03	0.03	0.15	0.12	0.48
10 ポジ目	0.03	0.30	0.15	0.48	0.12	0.24	0.03	0.03	0.03	0.18	0.24	0.96
11 ポジ目	0.03	0.33	0.18	0.96	0.12	0.24	0.06	0.06	0.06	0.21	0.24	1.92
12 ポジ目	0.03	0.36	0.18	0.96	0.12	0.24	0.09	0.06	0.12	0.24	0.48	3.84
13 ポジ目	0.03	0.39	0.21	1.92	0.15	0.48	0.12	0.12	0.24	0.27	0.48	7.68
14 ポジ目	0.03	0.42	0.21	1.92	0.15	0.48	0.15	0.12	0.48	0.30	0.96	10.00
15 ポジ目	0.03	0.45	0.24	3.84	0.15	0.48	0.18	0.24	0.96	0.33	0.96	10.00
16 ポジ目	0.03	0.48	0.24	3.84	0.18	0.96	0.21	0.24	1.92	0.36	1.92	10.00
17 ポジ目	0.03	0.51	0.27	7.68	0.18	0.96	0.24	0.48	3.84	0.39	1.92	10.00
18 ポジ目	0.03	0.54	0.27	7.68	0.18	0.96	0.27	0.48	7.68	0.42	3.84	10.00
19 ポジ目	0.03	0.57	0.30	10.00	0.21	1.92	0.30	0.96	10.00	0.45	3.84	10.00
20 ポジ目	0.03	0.60	0.30	10.00	0.21	1.92	0.33	0.96	10.00	0.48	7.68	10.00
21 ポジ目	0.03	0.63	0.33	10.00	0.21	1.92	0.36	1.92	10.00	0.51	7.68	10.00
22 ポジ目	0.03	0.66	0.33	10.00	0.24	3.84	0.39	1.92	10.00	0.54	10.00	10.00
23 ポジ目	0.03	0.69	0.36	10.00	0.24	3.84	0.42	3.84	10.00	0.57	10.00	10.00
24 ポジ目	0.03	0.72	0.36	10.00	0.24	3.84	0.45	3.84	10.00	0.60	10.00	10.00
25 ポジ目	0.03	0.75	0.39	10.00	0.27	7.68	0.48	7.68	10.00	0.63	10.00	10.00
26 ポジ目	0.03	0.78	0.39	10.00	0.27	7.68	0.51	7.68	10.00	0.66	10.00	10.00
27 ポジ目	0.03	0.81	0.42	10.00	0.27	7.68	0.54	10.00	10.00	0.69	10.00	10.00
28 ポジ目	0.03	0.84	0.42	10.00	0.30	10.00	0.57	10.00	10.00	0.72	10.00	10.00
29 ポジ目	0.03	0.87	0.45	10.00	0.30	10.00	0.60	10.00	10.00	0.75	10.00	10.00
30 ポジ目	0.03	0.90	0.45	10.00	0.30	10.00	0.63	10.00	10.00	0.78	10.00	10.00

8、バックテスト

本書執筆時点で ZARJPY=8.5 円前後となっておりますが、ここから 4.5 円まで下落し、そして、6.5 円までしか回復しなかった状況を想定し、3つの資金パターンでバックテストを行いました。

尚、掲示するバックテストはあくまで一例です。個々人のとれるリスクを勘案し、利用計画を立てて欲しいと思います。

【想定初期資金】	1,000 ドル／3,000 ドル／10,000 ドル
【相場シチュエーション】	ZARJPY=8.5 円→4.5 円→6.5 円まで回復（※1）
【バックテスト期間】	2014.11.01 ～ 2017.01.03
【バックテストモデル】	始値のみ（※2）
【通貨ペア・時間軸】	ZARJPY・1 時間足（FXDD のリアルデータ）

※1：

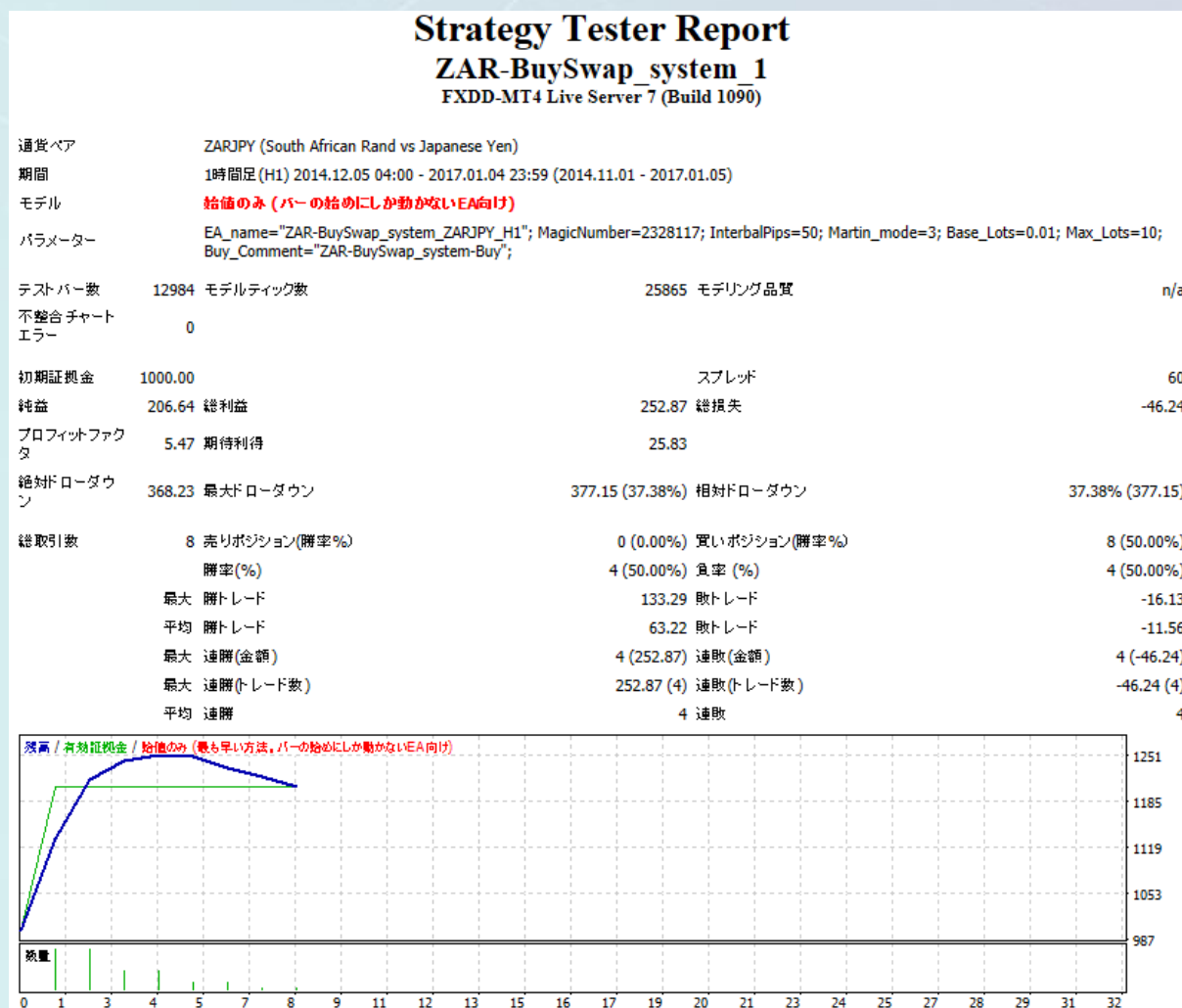
ZARJPY の過去の最安値は 2016 年 6 月につけた 6.359 円です。今までに 4.5 円まで下がった事がないので、普通にやると、「4.5 円まで下がる」という状況をバックテスト想定できません。そこで、2014 年 11 月以降の ZARJPY ヒストリカルデータについて、2.1 円マイナス側にシフトしたヒストリカルデータを作り、「4.5 円まで下がる」という状況を再現しました。

普通のヒストリカルデータは、「2014 年 11 月 1 日の始値=10.669 円」→「2016 年 6 月 24 日の安値=6.359 円」→「2017 年 1 月 3 日の終値は 8.470 円」ですが、ヒストリカルデータを改変し、「2014 年 11 月 1 日の始値=8.569 円」→「2016 年 6 月 24 日の安値=4.259 円」→「2017 年 1 月 3 日の終値は 6.370 円」としました。私が作った当該ヒストリデータにつきましては、csv ファイルで同梱します。バックテストにご活用下さい。

※2：

『PSA-system』は始値動作ですので、「始値のみ」でバックテストを行っています。

8-1、1,000 ドルスタート（10 万円資金相当）



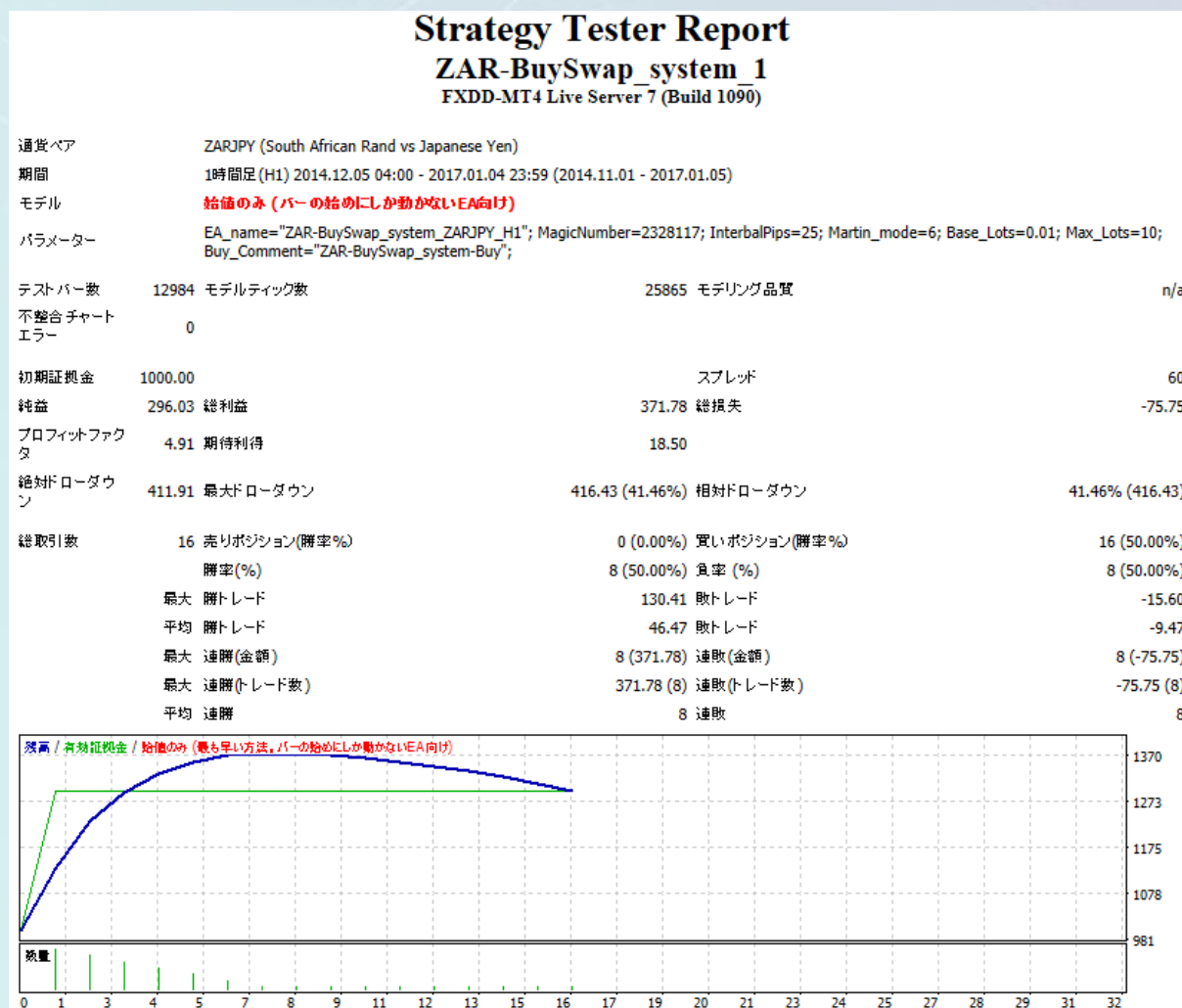
【パラメータ】

InterbalPips : 50
 Martin_mode : 3
 Base_Lots : 0.01

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 1,000.00 ドル
 純益 : 206.64 ドル
 最大ドローダウン : 377.15 ドル
 相対ドローダウン : 368.23 ドル

8-2、1,000 ドルスタート（10 万円資金相当）



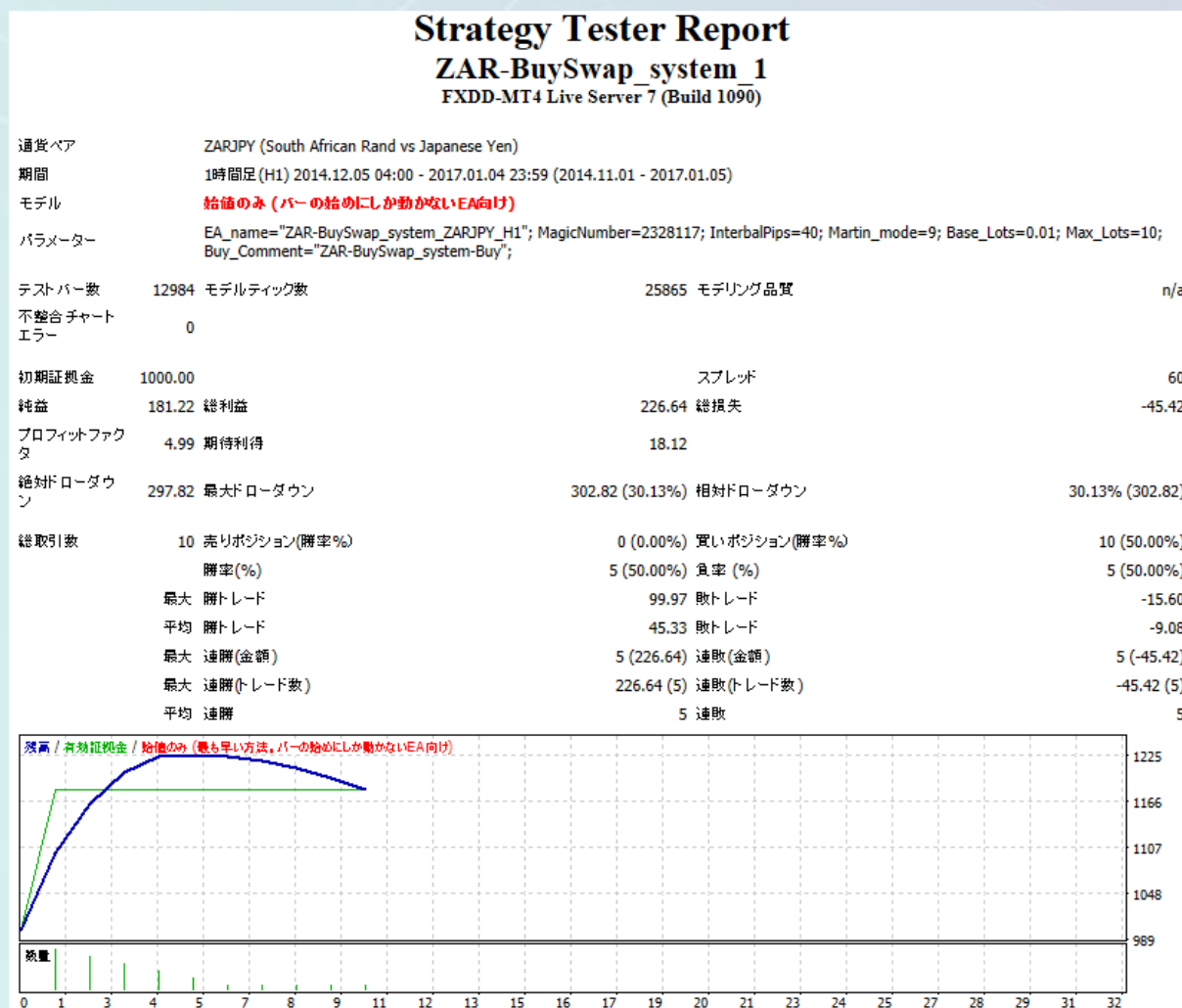
【パラメータ】

InterbalPips : 25
 Martin_mode : 6
 Base_Lots : 0.01

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 1,000.00 ドル
 純益 : 296.03 ドル
 最大ドローダウン : 416.43 ドル
 相対ドローダウン : 411.91 ドル

8-3、1,000 ドルスタート（10 万円資金相当）



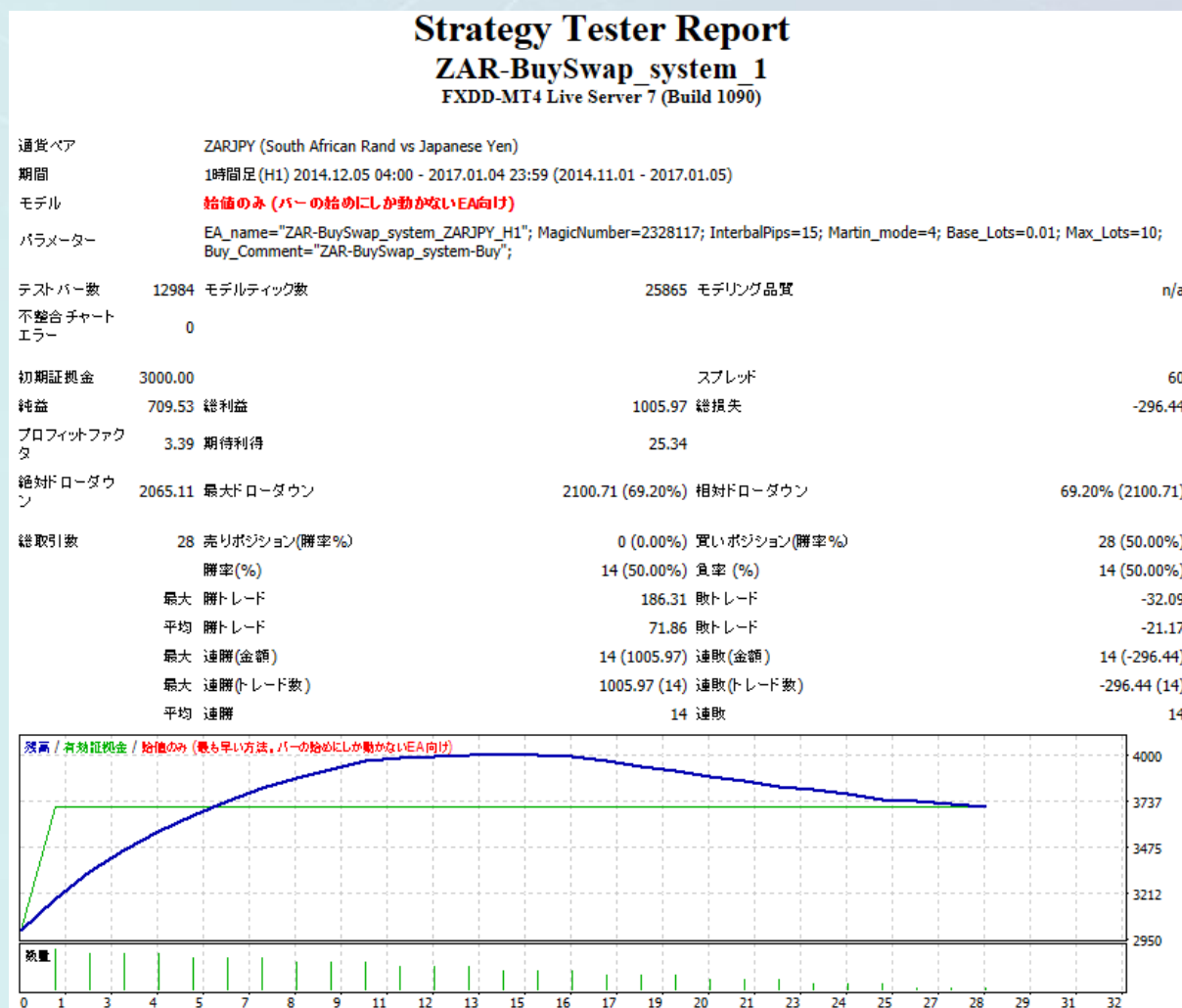
【パラメータ】

InterbalPips : 40
 Martin_mode : 9
 Base_Lots : 0.01

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 1,000.00 ドル
 純益 : 181.22 ドル
 最大ドローダウン : 302.82 ドル
 相対ドローダウン : 297.82 ドル

8-4、3,000 ドルスタート（30 万円資金相当）



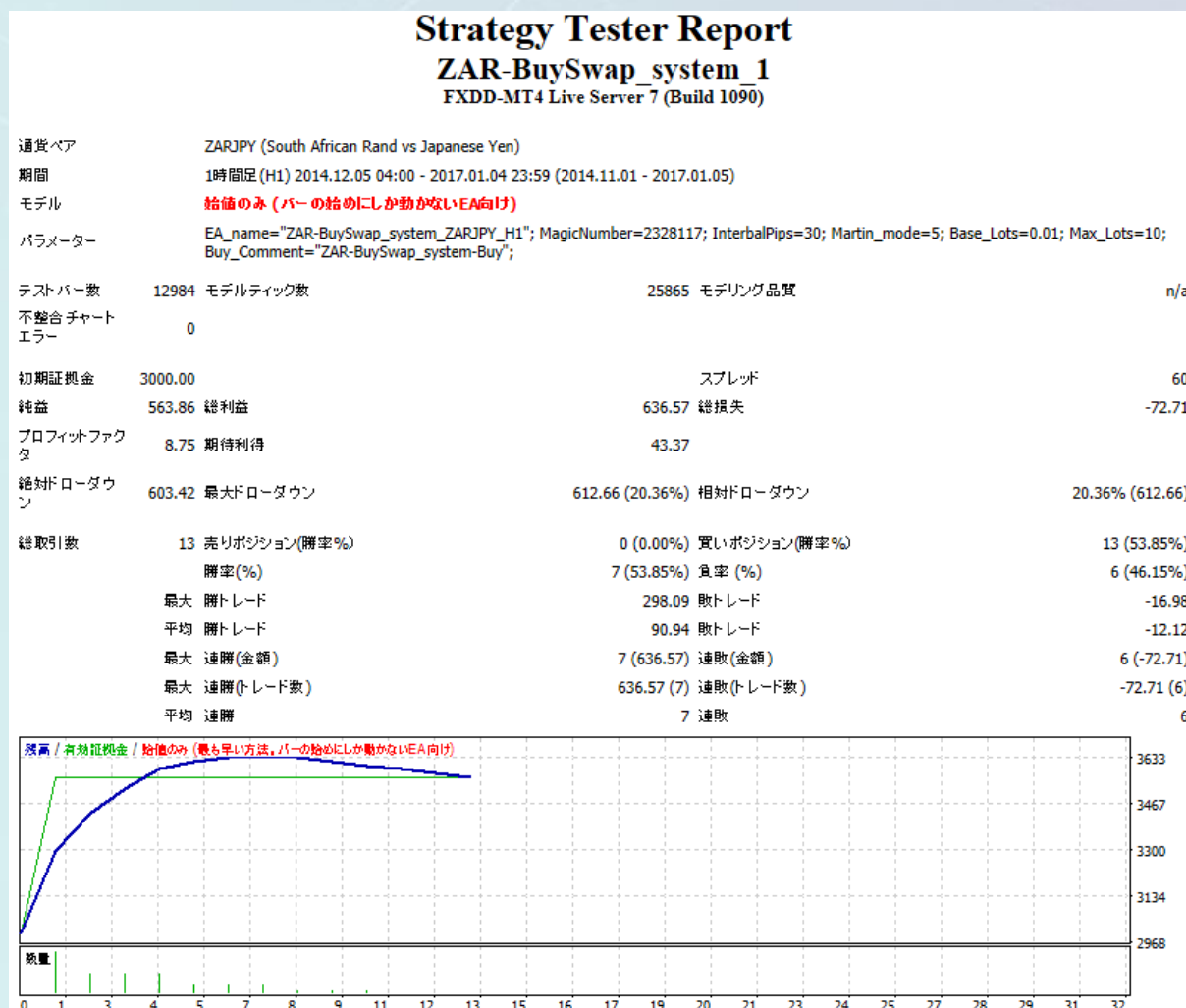
【パラメータ】

InterbalPips : 15
 Martin_mode : 4
 Base_Lots : 0.01

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 3,000.00 ドル
 純益 : 709.53 ドル
 最大ドローダウン : 2,100.71 ドル
 相対ドローダウン : 2,065.11 ドル

8-5、3,000 ドルスタート（30 万円資金相当）



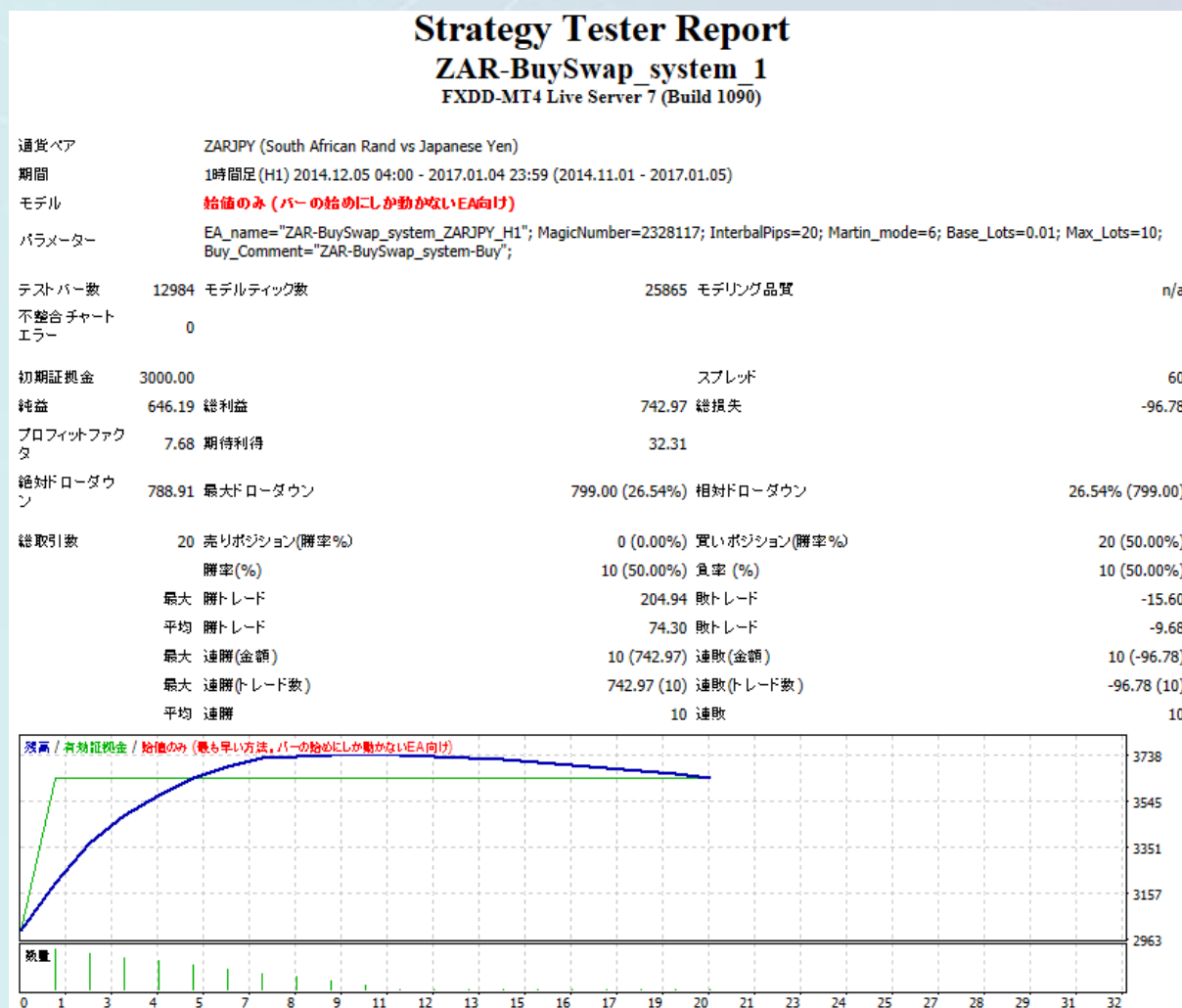
【パラメータ】

InterbalPips : 30
 Martin_mode : 5
 Base_Lots : 0.01

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 3,000.00 ドル
 純益 : 563.86 ドル
 最大ドローダウン : 612.66 ドル
 相対ドローダウン : 603.42 ドル

8-6、3,000 ドルスタート（30 万円資金相当）



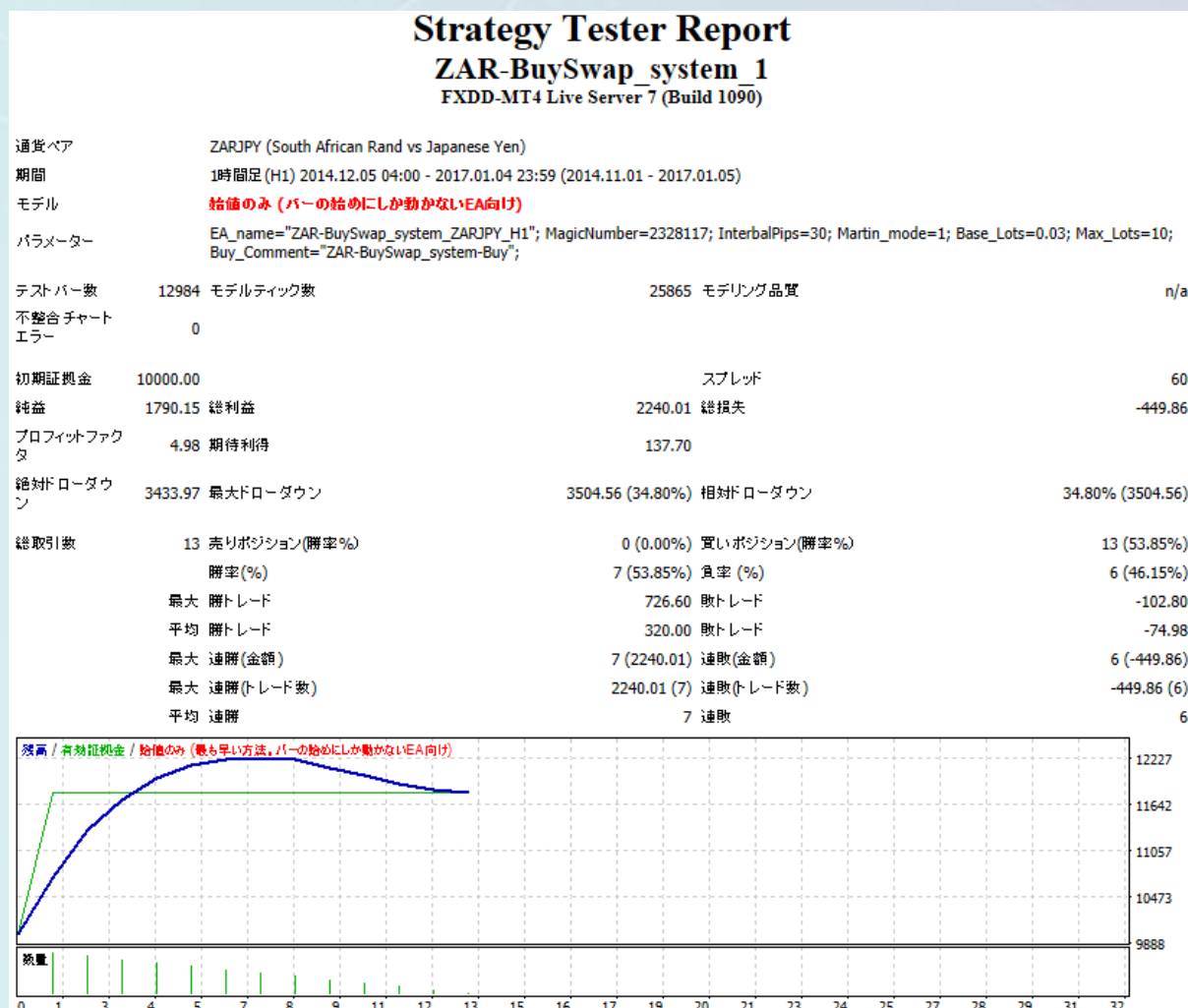
【パラメータ】

InterbalPips : 20
 Martin_mode : 6
 Base_Lots : 0.01

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 3,000.00 ドル
 純益 : 646.19 ドル
 最大ドローダウン : 799.00 ドル
 相対ドローダウン : 788.91 ドル

8-7、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）



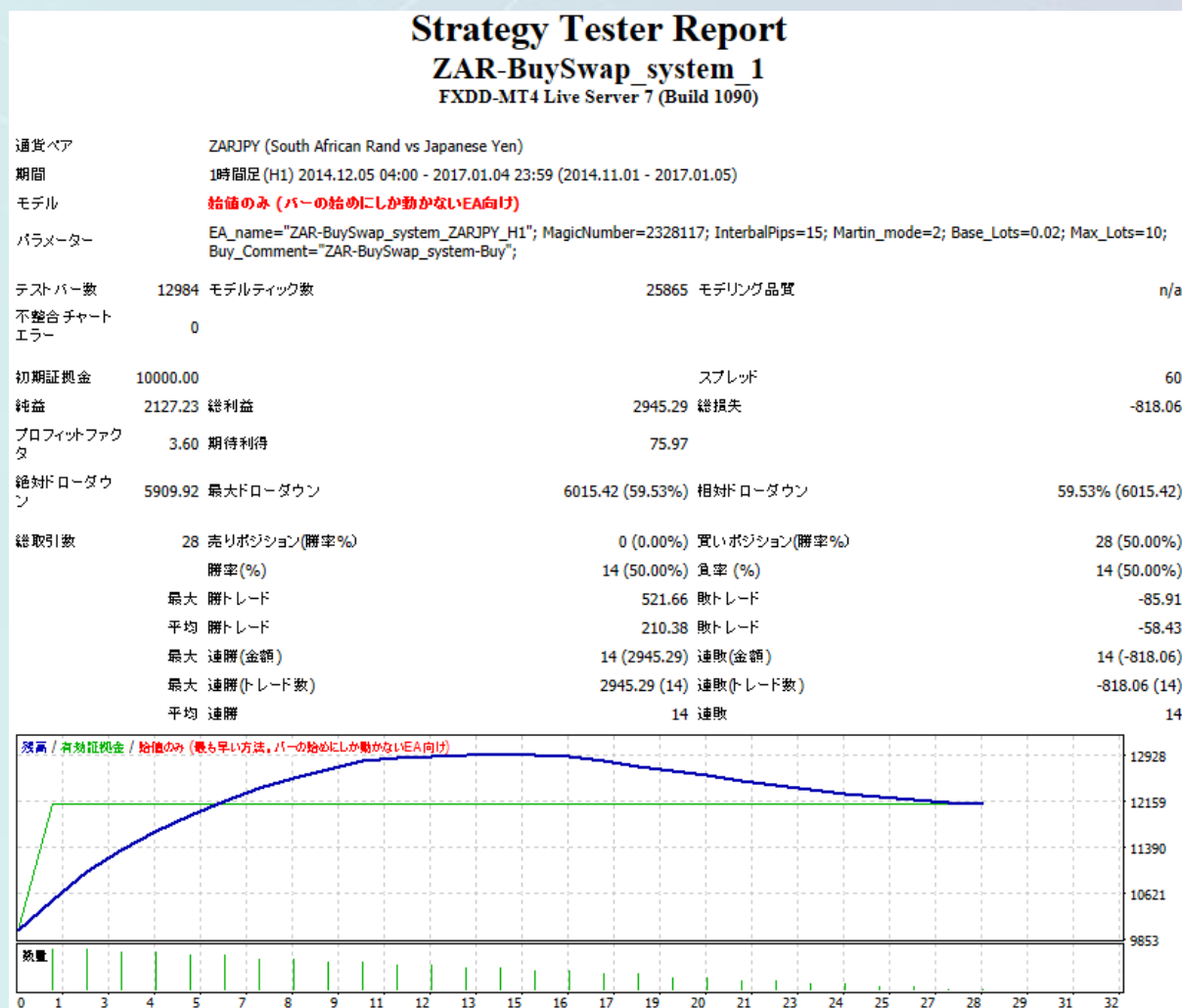
【パラメータ】

InterbalPips : 30
 Martin_mode : 1
 Base_Lots : 0.03

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 10,000.00 ドル
 純益 : 1,790.15 ドル
 最大ドローダウン : 3,504.56 ドル
 相対ドローダウン : 3,433.97 ドル

8-8、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）



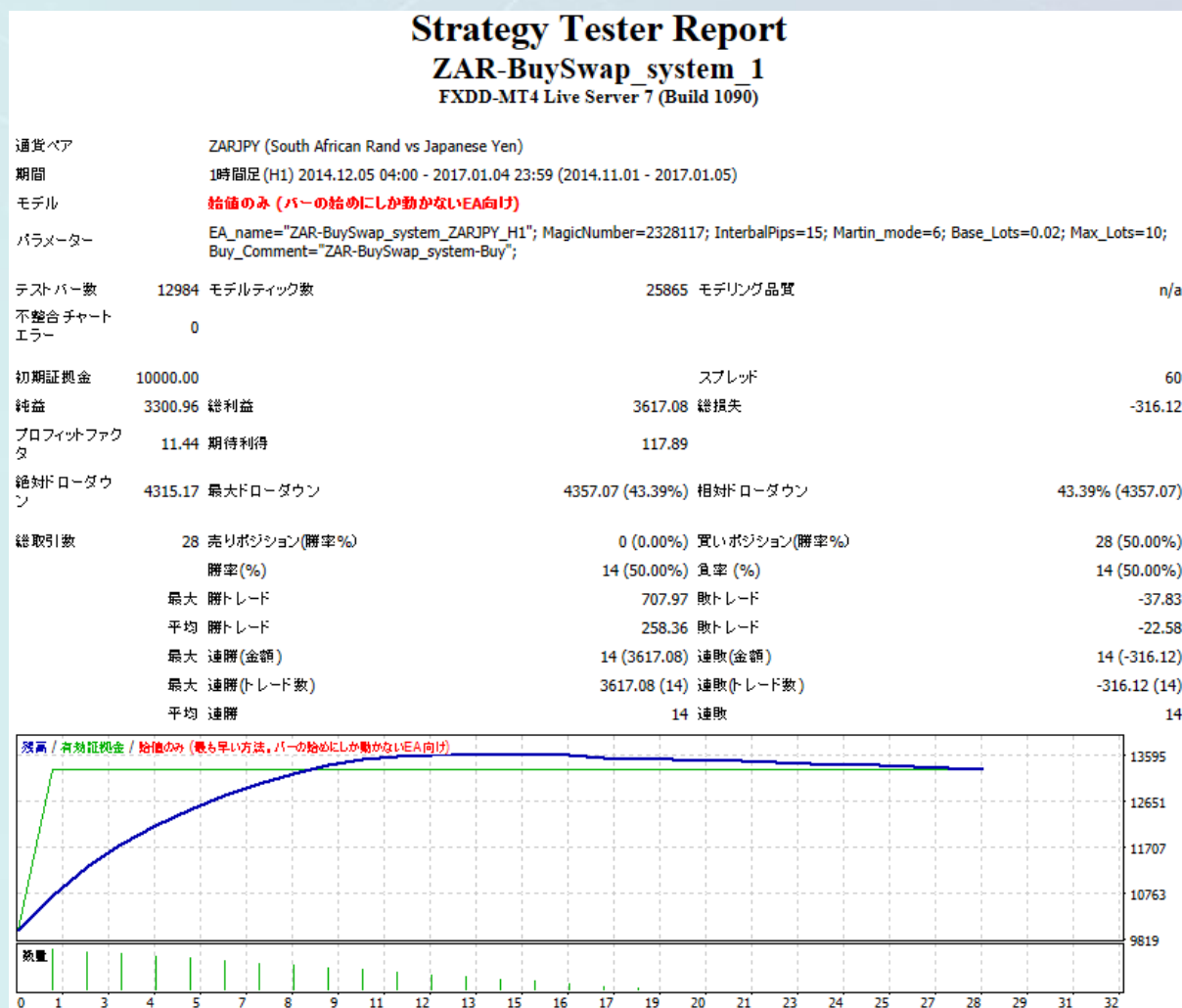
【パラメータ】

InterbalPips : 15
 Martin_mode : 2
 Base_Lots : 0.02

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 10,000.00 ドル
 純益 : 2,127.23 ドル
 最大ドローダウン : 6,015.42 ドル
 相対ドローダウン : 5,909.92 ドル

8ー9、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）



【パラメータ】

InterbalPips : 15
 Martin_mode : 6
 Base_Lots : 0.02

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 10,000.00 ドル
 純益 : 3,300.96 ドル
 最大ドローダウン : 4,357.07 ドル
 相対ドローダウン : 4,315.17 ドル

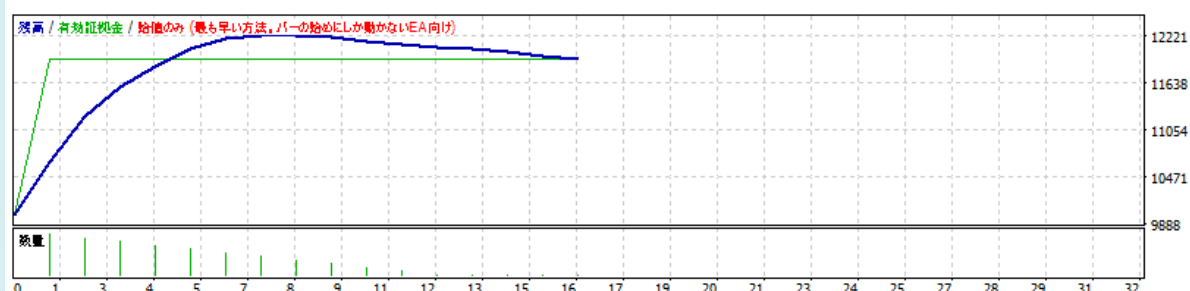
8-10、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）

Strategy Tester Report

ZAR-BuySwap_system_1

FXDD-MT4 Live Server 7 (Build 1090)

通貨ペア	ZARJPY (South African Rand vs Japanese Yen)		
期間	1時間足 (H1) 2014.12.05 04:00 - 2017.01.04 23:59 (2014.11.01 - 2017.01.05)		
モデル	始値のみ (バーの始めにしか動かないEA向け)		
パラメーター	EA_name="ZAR-BuySwap_system_ZARJPY_H1"; MagicNumber=2328117; InterbalPips=25; Martin_mode=9; Base_Lots=0.03; Max_Lots=10; Buy_Comment="ZAR-BuySwap_system-Buy";		
テストバー数	12984	モデルティック数	25865
不整合チャートエラー	0	モデリング品質	n/a
初期証拠金	10000.00	スプレッド	60
純益	1936.62	総利益	2234.06
プロフィットファクタ	7.51	期待利得	121.04
絶対ドローダウン	2770.83	最大ドローダウン	2784.38 (27.81%)
		相対ドローダウン	27.81% (2784.38)
総取引数	16	売りポジション(勝率%)	0 (0.00%)
		勝率(%)	8 (50.00%)
		最大 勝トレード	670.71
		平均 勝トレード	279.26
		最大 連勝(金額)	8 (2234.06)
		最大 連勝(トレード数)	2234.06 (8)
		平均 連勝	8
		買いポジション(勝率%)	16 (50.00%)
		負率(%)	8 (50.00%)
		最大 敗トレード	-52.62
		平均 敗トレード	-37.18
		最大 連敗(金額)	8 (-297.43)
		最大 連敗(トレード数)	2234.06 (8)
		平均 連敗	8



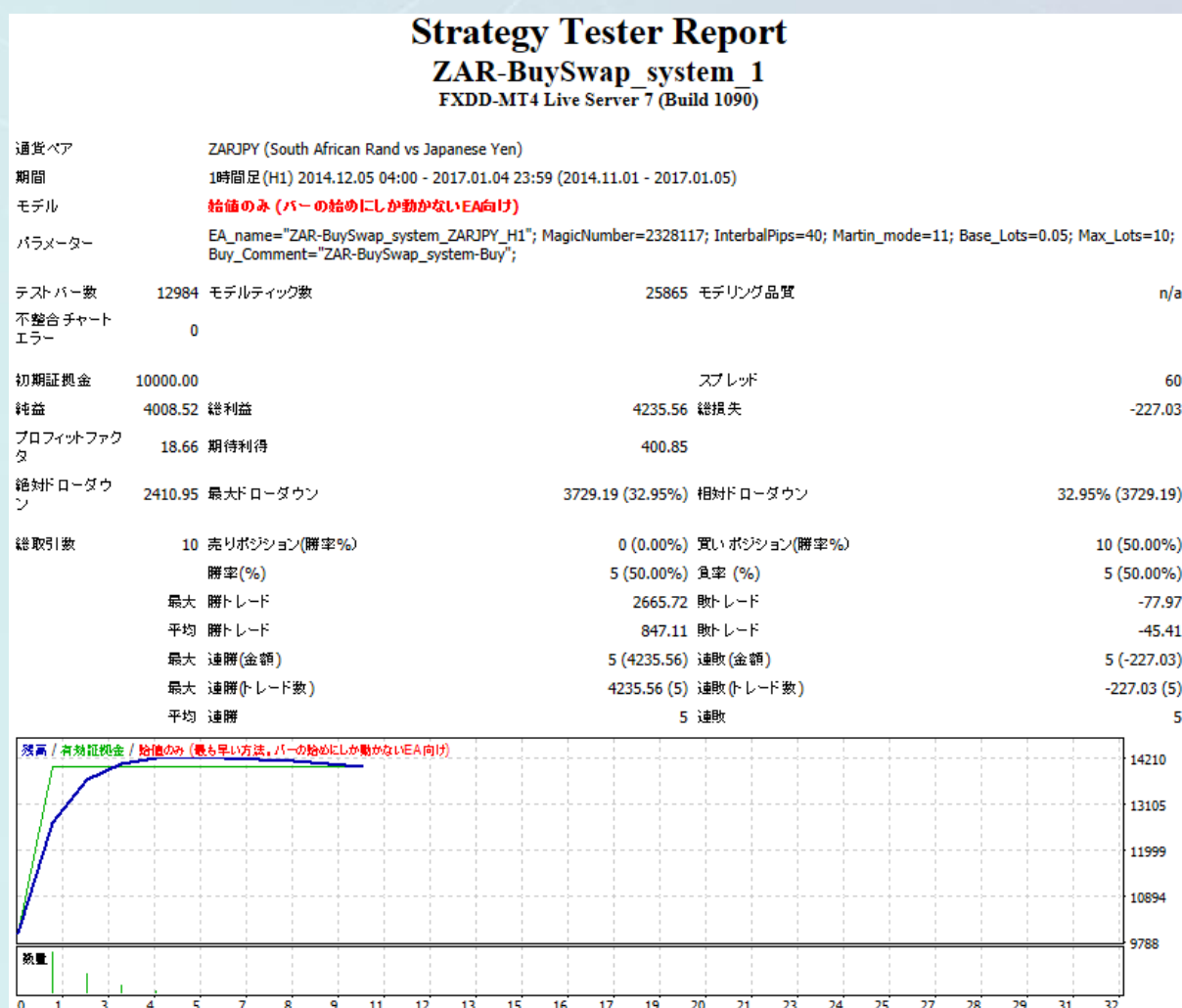
【パラメータ】

InterbalPips : 25
 Martin_mode : 9
 Base_Lots : 0.03

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 10,000.00 ドル
 純益 : 1,936.62 ドル
 最大ドローダウン : 2,784.38 ドル
 相対ドローダウン : 2,770.83 ドル

8-11、10,000 ドルスタート（100 万円資金相当）



【パラメータ】

InterbalPips : 40
 Martin_mode : 11
 Base_Lots : 0.05

【バックテスト数字抜粋】

初期資金 : 10,000.00 ドル
 純益 : 4,008.52 ドル
 最大ドローダウン : 3,729.19 ドル
 相対ドローダウン : 2,410.95 ドル

9、フォワード

長期運用のポジショントレードですので、基本的には短期的な成績で論じる事は出来ませんが、あくまで参考として5ヶ月間のフォワード結果を掲載します。



2017年2月にZARJPY=8.5円でスタートし、一時的に7.9円台に下がり、7月時点で再び8.5円に戻ってきただけですが、ナンピンポジションとスワッププラスが積み重なり、現時点で4,583円のプラスになっています。

注文番...	時間	取引...	数量	通貨ペア	価格	決済逆...	決済指...	価格	手数料	スワップ	損益
7022418	2017.02.22 16:00:02	buy	0.01	zarjpy...	8.599	0.000	0.000	8.584	0	142	-15 ×
7113994	2017.02.28 20:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.587	0.000	0.000	8.584	0	136	-3 ×
7489892	2017.03.28 10:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.518	0.000	0.000	8.584	0	108	66 ×
7541056	2017.03.31 01:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.400	0.000	0.000	8.584	0	103	184 ×
7545946	2017.03.31 08:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.290	0.000	0.000	8.584	0	103	294 ×
7571312	2017.04.03 11:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.234	0.000	0.000	8.584	0	102	350 ×
7572323	2017.04.03 12:00:04	buy	0.01	zarjpy...	8.178	0.000	0.000	8.584	0	102	406 ×
7580521	2017.04.03 19:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.120	0.000	0.000	8.584	0	102	464 ×
7582429	2017.04.03 23:00:05	buy	0.01	zarjpy...	8.116	0.000	0.000	8.584	0	102	468 ×
7587267	2017.04.04 08:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.031	0.000	0.000	8.584	0	101	553 ×
7588012	2017.04.04 09:00:03	buy	0.01	zarjpy...	7.970	0.000	0.000	8.584	0	101	614 ×
残高: 100 000 JPY 有効証拠金: 104 583 必要証拠金: 3 777 余剰証拠金: 100 806 証拠金維持率: 2768.97%											4 583
取引 運用比率 口座履歴 ニュース アラーム設定 メールボックス 13 マーケット 46 ライブラリ エキスパート 操作履歴											

10、運用推奨会社

口座フリーEAですので、どの証券会社でも稼働出来ますが、ZARJPYのスワップが高い業者を選択するのが大切です。同じポジション保有期間でも、FX会社によって以下のように開きがあります。

【低スワップ業者】

時間	取引...	数量	通貨ペア	価格	決済逆...	決済指...	価格	手数料	スワップ
2017.02.22 16:00:10	buy	0.01	zarjpy	8.596	0.000	0.000	8.604		39
2017.03.28 10:00:00	buy	0.01	zarjpy	8.517	0.000	0.000	8.604		34

【高スワップ業者】

時間	取引...	数量	通貨ペア	価格	決済逆...	決済指...	価格	手数料	スワップ
2017.02.22 16:00:02	buy	0.01	zarjpy...	8.599	0.000	0.000	8.584		142
2017.02.28 20:00:01	buy	0.01	zarjpy...	8.587	0.000	0.000	8.584		136

本書執筆時点、ZARJPYのスワップが高い業者としての推奨は、FXトレードフィナンシャル（FXTF）です。スワップの差は長期的に大きな違いになって返ってきますので、FX業者の選定は慎重に行うようにして下さい。

スワップポイント更新時刻：2017年07月14日 07:10

1,000通貨コース		10,000通貨コース					
通貨ペア	BID (売値)	ASK (買値)	スプレッド	安値	高値	売スワップ (円)	買スワップ (円)
 南アフリカランド/ 円 ZARJPY	8. 56 2	8. 61 2	5.0~10.0銭	8. 51 2	8. 58 6	-194	114

⇒ [FXトレードフィナンシャルの口座開設](#)

11、リスクについて

次は「リスク」のお話です。どのような投資にも「リスク」がありますので、ZARJPY 特有のリスクについて解説していきます。

11-1、カントリーリスク

南アフリカランドが持つ「リスク」は、いわゆる「カントリーリスク」です。南アフリカそのものの信用性です。「南アフリカそのものが無くなってしまう」という事は考えにくいですが、現実的なカントリーリスクとしては、「デフォルト（債務不履行）になってしまう」でしょう。

要は、国そのものの財務状況が悪化し、「借りたお金を返せません」という状態に陥るリスクです。

「何故それがリスクになるのか？」と言いますと、国がデフォルト状態になってしまうと、その国が発行する国債は紙切れ（無価値）になり、その影響で通貨が暴落しまうためです。

これが南アフリカの考えられる「リスク」です。

で、「具体的にどうなるか？」気になる所ですが、代表的な実例としてはアルゼンチンペソです。アルゼンチン国債は 2001 年にデフォルトし、その年、アルゼンチンペソは一気に暴落しました。具体的には、アルゼンチンペソ/円=120 円くらいだったのが、デフォルトにより 40 円まで下がったそうです。そして、それ以降もアルゼンチンペソの価格は下がり続け、現時点でアルゼンチンペソ/円=6.67 円になっています。

しかしまあ、着目すべきは「それでもゼロになっていない」という事でしょうか。アルゼンチンという国自体も消滅していませんし、少なくとも、アルゼンチンペソはゼロになっていません。

11-2、デフォルトリスク

南アフリカがデフォルトする可能性はゼロではありませんし、投資家とすれば、デフォルト国の通貨は持ちたくないものです。ですので、『PSA-system』を使う時は、南アフリカの財務状況に着目していく必要があります。

要は、「南アフリカがこの先デフォルトしないか？」ですね。デフォルトの危険性を感じた時は、さすがに保有ポジションを決済してしまう行動が必要になります。

で、ここで登場するのがムーディーズとかの格付け会社です。格付会社は金融商品または企業・政府などの信用力を評価し、Aaa、Ba1 などの記号や等級で評価してくれます。

ちなみに南アフリカの信用格付けは、ムーディーズで「Baa3」です。

「Baa3」は、21 段階中の上から 10 番目の格付けでして、一般的には「投資適格」とされています。ちなみに日本は上から 5 番目の「A1」、アルゼンチンは上から 16 番目の「B3」、ギリシャは上から 19 番目の「Caa3」です。

なお、「投資不適格」とカテゴリされるのは、上から 11 番目の「Ba1」以下です。「Ba1」は「投資不適格」カテゴリの一番上であり、一般的には投機的等級とされています。

南アフリカが過去に「Ba1」になった事はありませんが、我々投資家としては、ムーディーズやS&Pなどの格付け情報を見ながら、撤退の時期を認識するのが賢明と言えるでしょう。具体的には、「Ba1 に格付けされたら ZARJPY を決済する」という判断基準です。

ちなみに馴染みのある通貨ペアで最近「Baa3」→「Ba1」に下がったのはトルコです。
2016年9月23日に「Baa3」から「Ba1」に引き下げました。



上はトルコリラ/円の日足チャートで、赤線は2016年9月23日です。ムーディーズが「Ba1」への格下げを発表しましたが、相場の反応は限定的でした。どちらかと言えば、その後、徐々に下がっていったような値動きの仕方です。

もちろん「絶対に、発表と同時に下がらない」とは言えないのですが、マーケットはそこまで反応的でも無い事が通常です。

普段は買いを保有しておいてスワップを貰い続ければ良いですが、格付け情報をチェックしながら、「切る時は切る」というスタンスも必要になる場合があります。もしくは、「下げてからの半値戻しをナンピンで狙う」という心構えもする事ができます。

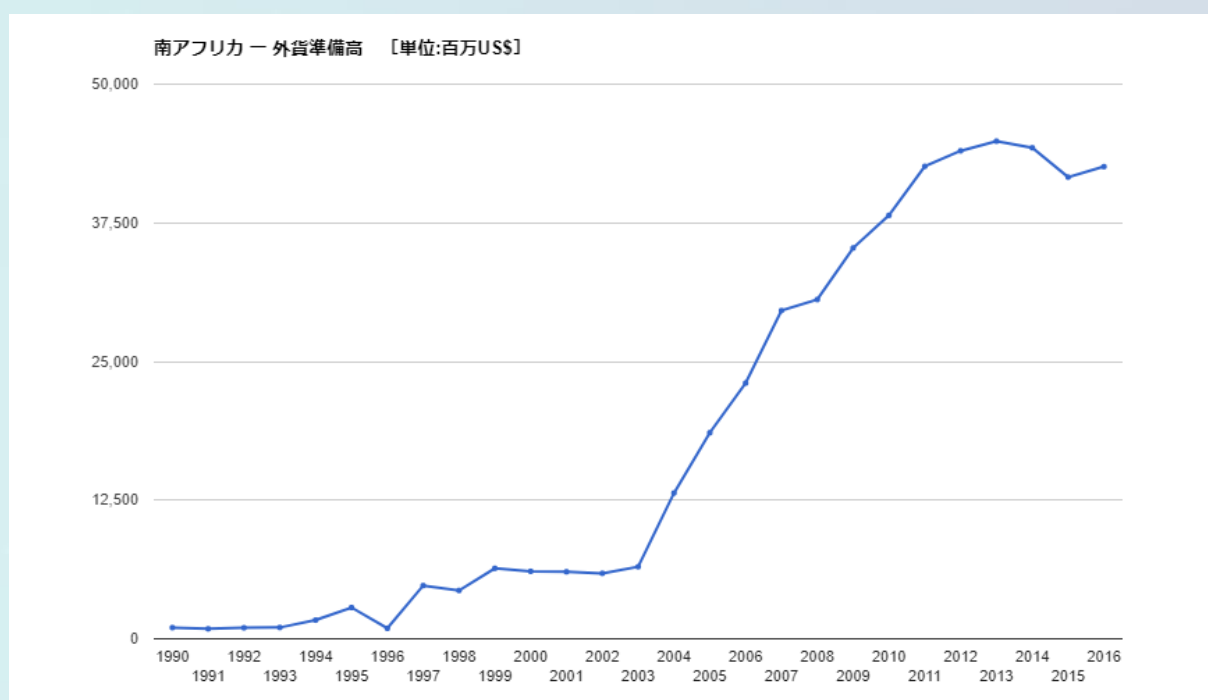
11-3、外貨準備高

ランド円はすでに相場の底である「ゼロ」に近いので、暴落リスクによる下落幅は限られているのですが、もう少し財務状況に踏み込んでみます。

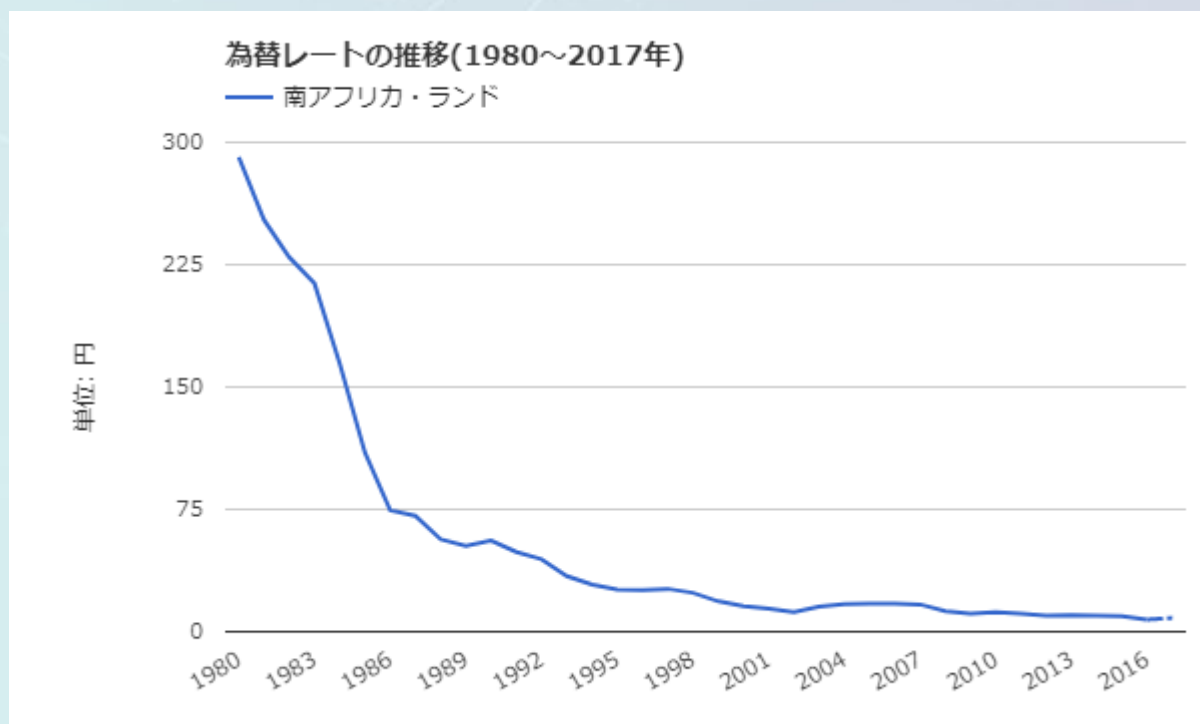
その国が保有している財務状況として、「外貨準備高」というのがあります。要は、「自国通貨以外の「外貨」をどれだけ持っているか？」です。「外貨」の保有量が多いと、他国との貿易が円滑に出来るというメリットがありますが、それ以外にも「自国通貨の急落リスクに備える事が出来る」という一面があります。

具体的には、ランドがもし暴落してしまったら、政府が「ランド買い/ドル売り」をするという事です。自国通貨を買うのです。しかし、もし「外貨」を持っていなければ、そもそも「買う」という行動に移せません。

で、南アフリカの外貨準備高はどうなっているかと言いますと、2003 年頃から急増してきています。



一方で下のグラフは ZARJPY のレート推移です。



ランドの下落は続いていますが、少なくとも政府としては意識的に外貨準備に乗り出しているという事です。実際に為替介入するかは微妙ですが、少なくともマーケットを牽制する材料にはなります。

さすがに今から ZARJPY=50 円にはならないでしょうが、ちょっとの相場振れ幅で ZARJPY=10.0 円くらいでしたら現実的ですし、下げたとしても高スワップ通貨を買う投資家は一定数いますので、戻りは確実に発生します。

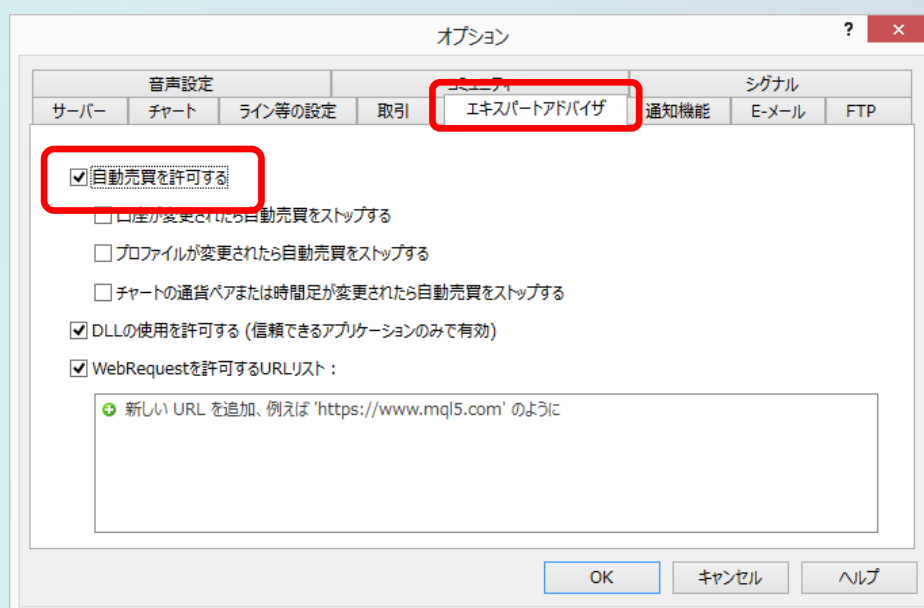
長期投資は狙うんですが、もし相場下落が生じた場合は、半分ほどの戻りが生じてプラスになったら決済するのが無難と言えるでしょう。

12、Q&A

●ポジションを持ちません。稼働しません。

超長期ポジション保有型 EA ですので、なかなかポジションを持たない場合もあります。仮に、2 週間程度稼働させても 1 つもポジションを持たない場合、本当に稼働していない可能性もありますので、念のため下記をご確認下さい。

①、「ツール」→「オプション」→「エキスパートアドバイザー」は下記のようにチェックが入っていますか？



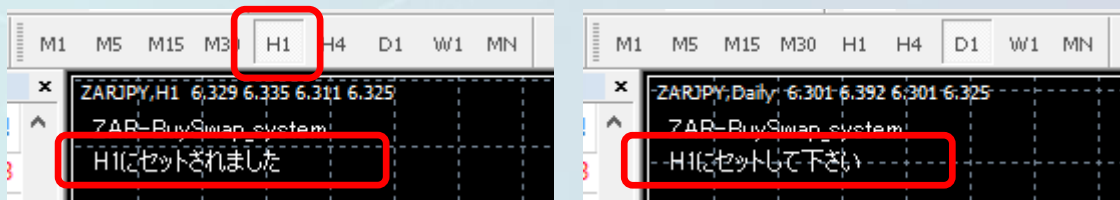
②最低エントリーロット単位=0.1 の業者なのに、「0.01」と入力していませんか？

→各証券会社によって最低取引ロットは異なりますので、ご確認ください。

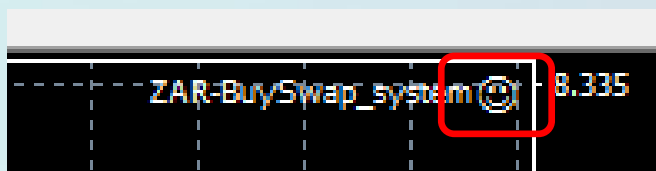
④EA は1 時間足にセットされていますか？

→『PSA-system』は 1 時間足でしか動作しません。

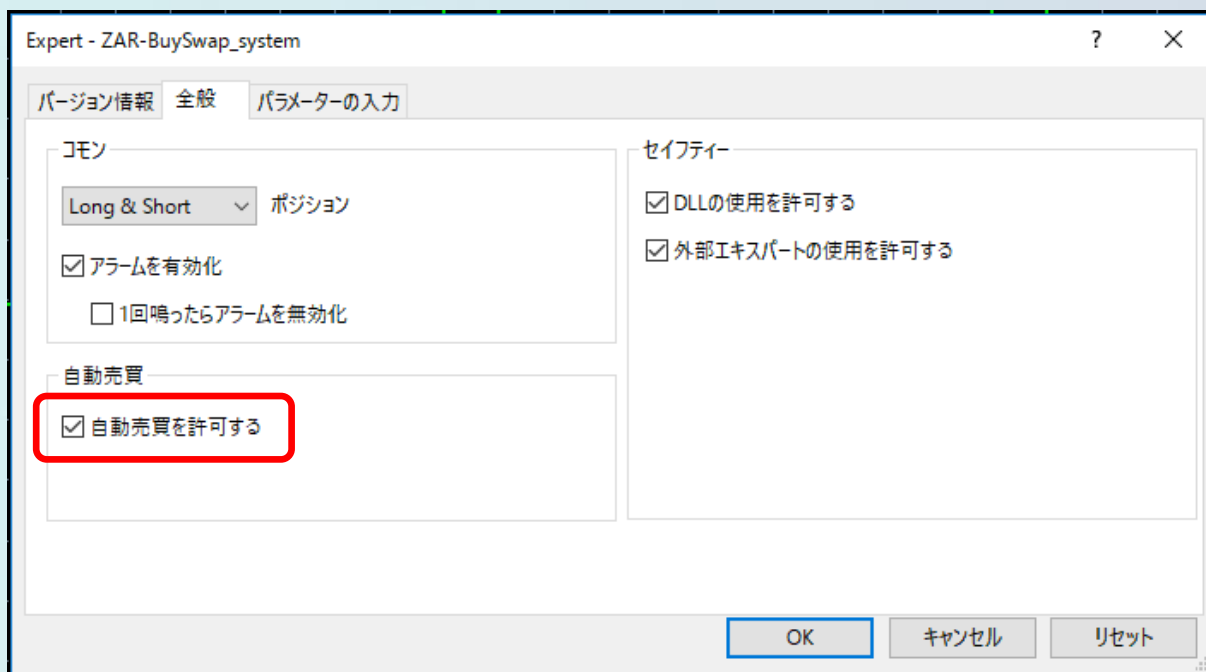
EA をセットすると、チャート左上に表示が出ますのでご確認ください。



⑤チャート右上のニコちゃんマークは笑っていますか？



→チャート上で右クリックし、「エキスパートアドバイザー」→「設定」とクリックして下さい。下記の「自動売買を許可する」が外れていませんか？



●どの通貨ペアと時間軸にセットすれば良いですか？

1 時間足専用の EA となります。また、対象となる通貨ペアは、ZARJPY です。

●最低資金はいくらから始められますか？

やろうと思えば 10 万円程度の資金からでも可能ではありますが、以下の注意点をご理解ください。

例えばですが、ZARJPY=8.5 円の時に 1000 通貨の買いポジションを 1 つ持ち、運悪く 2 円くらいまで下がってしまったとすれば、その時の含み損はマイナス 8,500 円程です。しかし、『PSA-system』はこれに加えて、いくつものナンピンポジションを追加していきます。ポジション数の増加によって、当然、相場が下落した時の含み損リスクが高まるのです。

どの程度の含み損まで許容するかは投資家皆様のリスクの取り方によって左右されますが、ナンピン間隔を広めにセッティングするなどすれば、10 万円程度からの投資も不可能ではありません。

私が作ったヒストリカルデータを付属しますので、バックテストを行ってみて色々試して欲しいと思います。

●必ず儲かりますか？

投資である以上、「絶対儲かる」とは絶対に言えません。しかし、今回は他の通貨ペアとは異なり、「底値であるゼロ」がすぐ近くに見えています。含み損リスクと上手に付き合う必要がありますが、戦略的な買いポジションを仕込む参考になればと思います。

●売りエントリーはありますか？

当 EA は「ZARJPY 買い」のみを想定した EA ですので、「売りエントリー」は発生しません。今回は「ZARJPY の底」が見えているために、買いポジションを持つ事だけにフォーカスして開発しました。

余談ですが、逆に、ZARJPY がどれだけ上がったとしても「売りのみ EA」は開発しないでしょう。何故なら相場の底値は「ゼロ」ですので、リスクを限定することができるためです。例えば「売りのみ EA」を開発しても、相場はどこまで上がるか分からないものですのでリスクが高いと言えます。

●他の通貨ペアでも使えますか？

原則としてどの通貨ペアでも使える EA ですが、実質的に『PSA-system』は ZARJPY 専用 EA として作ってあります。なお、小数点以下 2 桁/3 桁のどちらにも対応致しております。

●円口座でもドル口座でも使えますか？

はい、ドル口座、円口座、ユーロ口座、すべての口座で運用可能です。

●ポジションを持っている場合にパラメータ変更をした場合はどうなりますか？

ポジション中に EA の設定を変更した場合、その設定は即時に反映されます。

●口座認証や何等かの制限はありますか？

口座認証や利用できる FX 会社の制限はありません。好きな口座をご利用いただけましたらと思います。

●どのFX会社でも使えますか？

原則として、ZARJPYを扱っている証券会社であれば、どこでも使えますが、一つだけ注意点があります。それは、「ZARJPYの買いスワップがマイナスになっていないか？」です。

例えば、日本の『FXトレードフィナンシャル』は、ZARJPYの買いスワップがプラスです。一方、Gemforexでは、ZARJPYの買いスワップはマイナスです。

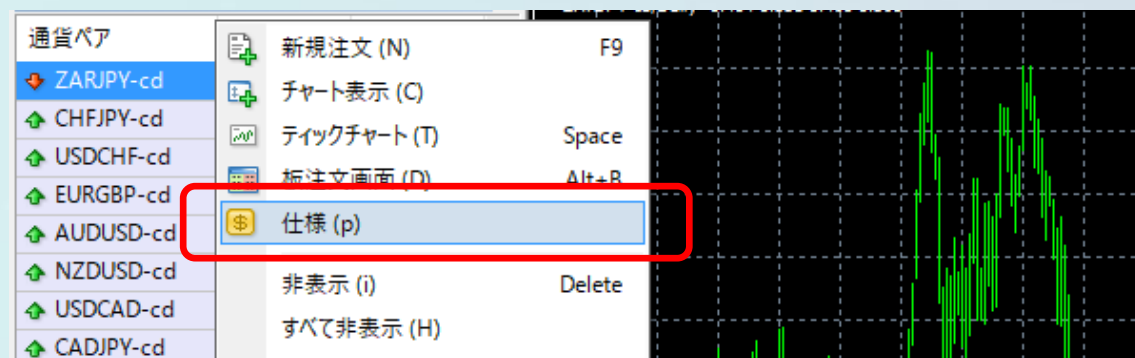
⇒ [FXトレードフィナンシャルの口座開設](#)

各FX会社のスワップポイントについては、各FX会社のホームページなどでも確認できますが、以下の手順で確認する事も出来ます。

手順①：MT4左上のZARJPYを青色で選択状態にする

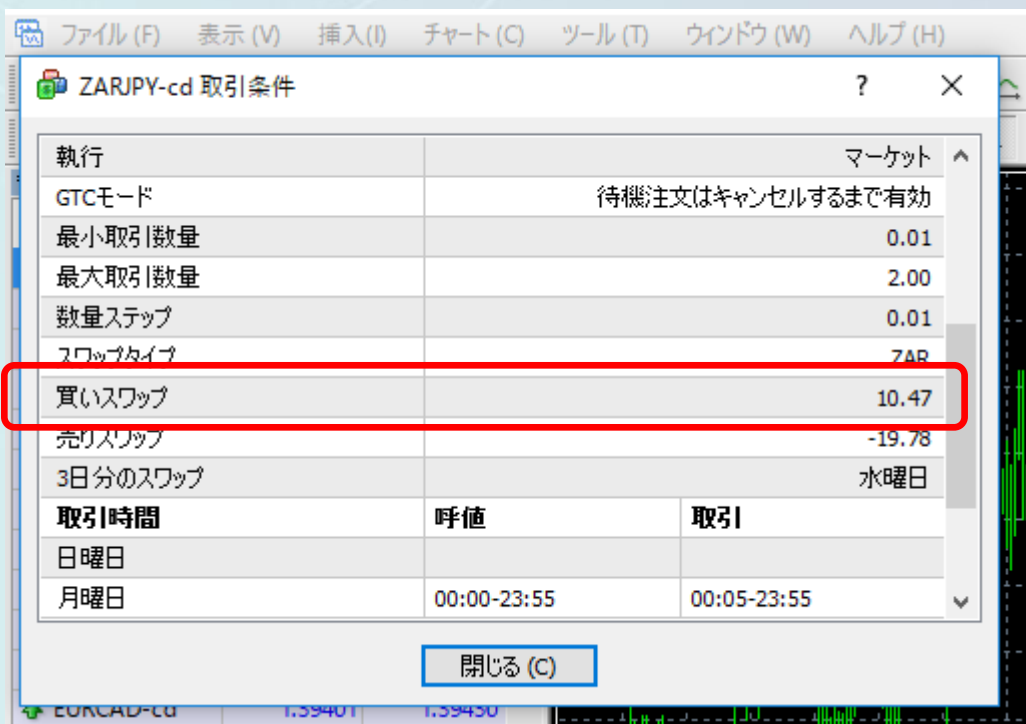


手順②：右クリック→「仕様」をクリックする



手順③：「買いスワップ」の値を確認する

【FXトレードフィナンシャルの場合・・・プラス】



【Gemforex の場合・・・マイナス】

